

データで見る 倉敷

男女比

(令和4年度)

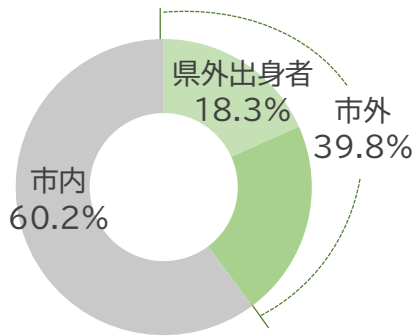


部署によっては男女比に偏りがありますが、男女ともに働きやすく、活躍できる職場です。



市内市外出身者の割合

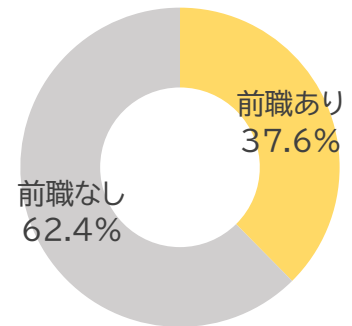
(令和4年度新採用職員)



県外出身者のうち、最北の出身県は愛知県、最南は福岡県。倉敷市は県外出身者も住みやすいまちです。

転職者の割合

(令和4年度新採用職員)



仕事をしながらでも受験しやすいところも倉敷市が選ばれる魅力の1つです。



男性の育休取得率

(令和3年度)

21.2%

行政職の男性の育休取得率は近年増加しており、国内の事業所（13.97%※）と比べて高くなっています。女性は育休取得率100%を維持しています。

※雇用均等基本調査（厚生労働省より）



月平均の時間外勤務

(令和3年度)

14.4 時間/月

配属部署や季節によっては残業があることも…。毎週水曜日はノー残業デーなど、時間外勤務を削減する環境づくりに取り組んでいます。



有給休暇取得日数

(令和3年度)

12.7 日/年

年間20日有給休暇を取得することができます。使いきれなかった日数は翌年度に使うことも可能です。夏には夏季休暇が5日間取得可能です。



ジョブローテーションについて

倉敷市では3年から5年程度で部署を異動するジョブローテーション制度を採用。係長級に昇格するまでに3つ程度部署を経験して、一定の経験や知識を身に付けることができます。様々な部署を経験することができるので、自分の能力や適性を見出すきっかけになります。



A課
(1~3年目)

B課
(4~7年目)

C課
(8~12年目)

他にもこんな制度があります！

- ☆ 自己申告制度 今後の人事異動やキャリアデザインに関する希望等を自己申告する制度
- ☆ チャレンジ制度 特定の部署への異動について自己PRし、異動希望を申告する制度
- ☆ 庁内公募制度 特定の部署が特定業務に関する担当者を募集し、その部署を希望する職員が異動希望を申告する制度